

令和7年度 福祉部いこま考座

〔開催概要〕

テーマ	福祉部のしごと、認知症についてみんなで話し合ってみませんか	
とき	9月28日（日）	10時30分～12時00分
ところ	コミュニティセンター 404	
参加人数	7人	
市側出席者	後藤福祉部長、地域包括ケア推進課 秋永課長、斎藤課長補佐	
プログラム	・福祉部の仕事について ・認知症について学べるミニ講座、意見交換	

〔まとめ〕

前半は福祉部の仕事について、後半は認知症を正しく知っていただくミニ講座を実施。参加者の皆さんは感じたことを率直にお話くださった。午後から文化ホールで開催した市民フォーラム（認知症とともに生きる）にも、引き続き一部の方が参加された。

〔主なご意見等〕

- ・物忘れと認知症の違いを広報誌などに掲載して、皆に知ってもらったほうがいい。
- ・私自身も認知症の家族がいて、認知症が病気だとわかっていても怒ってしまう。介護に行き詰った時に助けてほしいと思った。
- ・生駒市介護者家族の会がある。定期的で開催している。
- ・エンディングノートを書いておくことは大事だと思う。完成させる必要はなく、何度も変更していけばいい。
- ・一人暮らしなので、このような事業に参加したいがアクセスの仕方がわからない。
- ・様々な介護予防教室があるのが分かったが、このような教室があることをドクターから直接伝えてもらえれば、高齢者の参加意欲が高まって良いのではないかと思う。



(市民フォーラムの様子)